

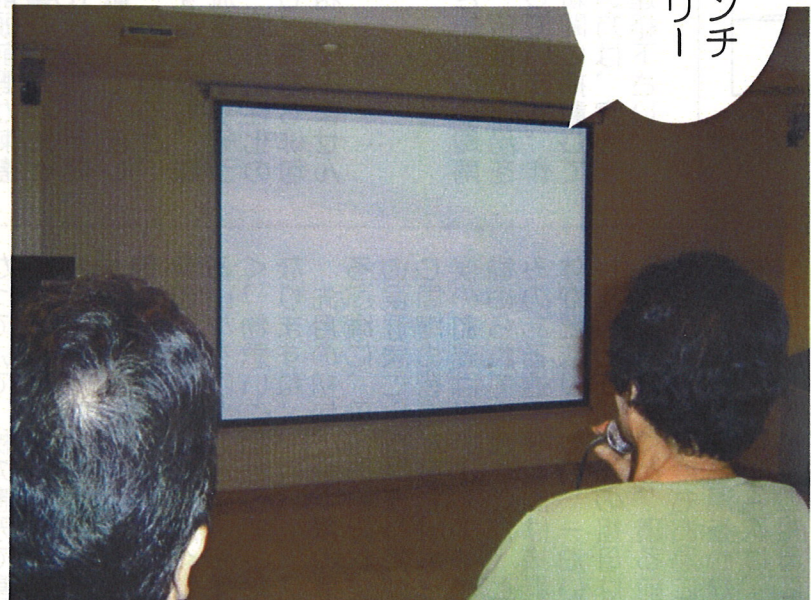
ふじ 12 月号 新 維



嵐も吹けば、
雨も降る♪

120インチ
の大スクリー
ンです。

ふじ周南は、毎日がカラオケ大会です！
ふじ周南の『平成の館』から、今日も明るい歌声が聞こえてきます。
ふじのカラオケは通信カラオケですので、新曲にも対応しています。目と耳に優しい設備で、楽しく発声練習などいかがでしょうか？
一緒に大きな声で、ストレス発散しましょう♪

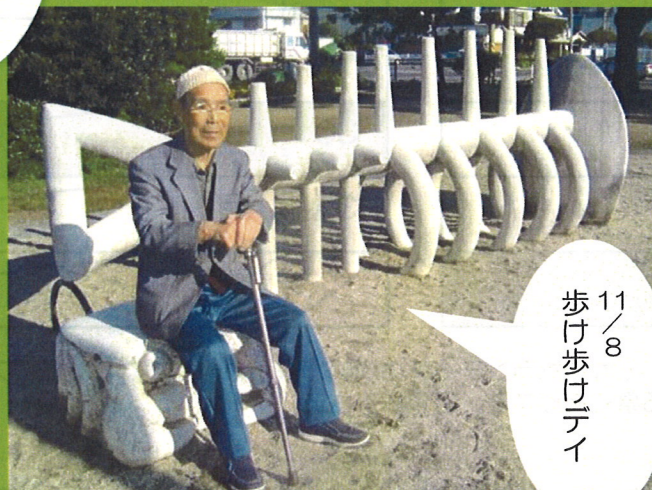


思い出写真館

10/17
オカリナコンサート
(田村様一行)



10/17
南京玉すだれ
(河村様一行)



11/8
歩け歩けデイ

開花祭のお知らせ

「ふじ周南」は来る11月1日にオープン4周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様方のご支援、ご鞭撻の賜物と深く感謝しております。つきましては、日頃の感謝の気持ちを込めまして、下記のとおり心ばかりの感謝祭を開催いたします。皆様、ご来店賜りますようお願い申し上げます。

開催日
2007年11月23日(金)・24日(土)
午前10時～午後15時30分

注意事項
※入浴は、定期のご利用者様を優先させていただきます。
※当日は、癒し(ヒーリングプログラム)は実施致しません。
※定員の関係上、参加については、定期利用の方が優先となります。追加利用等についての詳細は、スタッフに直接お問い合わせ下さい。

新入社員紹介

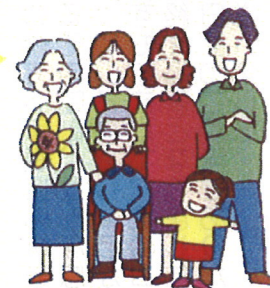
11月より入社した、癒し担当の岡村翔次です。皆様、よろしくお願ひします。



成
成
せ
ば
!

■デイサービスセンターふじ周南 広報誌 ふじ維新12月号(37号)
■発行日 平成19年11月15日(木)
■発行所 デイサービスセンターふじ周南(株式会社 不二ビルサービス)
■〒745-0025 周南市築港町12-1スカイマンション1階
■Tel (0834) 27-2211
■FAX (0834) 32-2551

※個人情報に関する記載については、あらかじめ利用目的を明示した上で、ご本人またはご家族から同意をいただいております。



12月・レクリエーションスケジュール表

日	曜日	行事名	日	曜日	行事名
1	土	クッキング倶楽部	17	月	ワハハ笑いの会
2	日	スペシャルコーヒーデイ	18	火	押し花教室 (材料費300円)
3	月	絵手紙教室 (ハガキ代実費負担)	19	水	三味線コンサート
4	火	ご利用者様による南京玉すだれ クッキング倶楽部	20	木	ゆず浴デイ
5	水	体力測定	21	金	習字教室 (材料費100円)
6	木	クッキング倶楽部	22	土	ゆず浴デイ
7	金	アコーディオンコンサート	23	日	クリスマス会
8	土	ハンドケアデイ	24	月	クリスマス会
9	日	ちぎり絵教室 (材料費300円)	25	火	クリスマス会
10	月	そろばん倶楽部	26	水	まどんなメニュー拡大デイ
11	火	三味線コンサート	27	木	まどんなメニュー拡大デイ
12	水	3B体操教室	28	金	忘年会
13	木	体力測定	29	土	忘年会
14	金	大正琴コンサート	30	日	
15	土	クラフト倶楽部	31	月	
16	日	体力測定			

※ 教室と表記されているレクリエーションに関しては、ボランティアの講師が来られます。詳しくは、スタッフまでお問い合わせ下さい。
 ※ レクリエーションスケジュールは、変更される事もあります。ご了承下さい。



写真右/ぼんぼん人形
 写真左/何ができるのでしょ
 か?(開花祭をお楽しみに!)

ふじ川柳・短歌

ふじ川柳・短歌

川トシボ
 川辺で休む
 朝のつゆ
 つわの花
 もみじ仲良く
 見てたのし
 散歩する
 杖を友にし
 もみじ見る
 マツ子様
 古里の
 紅葉深く
 寺の庭
 亡き母を思ひ
 一人たたずむ

年降りて
 過ぎきし月日
 思う日の
 めぐり来る日は
 いかに過ぎさん
 久子様

※俳句を詠むと、脳
 の「司令塔」と呼ば
 れる前頭前野が刺激
 される事が分かったと
 6月10日の朝日新聞
 に掲載されていました
 た。一句ひねると、
 計算するよりも、脳
 の血流量が増すそう
 です。脳の活性化の
 為にも、貴方も俳句
 をひねってみませんか?
 マツ子様

※引き続きふじ周南
 では、皆様の作品を
 募集しています。作
 品を新聞に掲載して
 も良い方は、宮内ま
 でご連絡下さい。

ふわり日記

ふじ周南の皆様、こんにちは。朝夕の寒さが身にしみる頃ですが、お体の調子はいかがでございますでしょうか。立冬も過ぎ、山は紅葉しながらも、こっそりと冬支度をしているかの様子で、万葉の森を散策しています。ドングリが転がっているのは、秋の恵みで喜んで、鳥などの小動物、虫たちも一緒のようですね。今年も残すところ50日となりました。深まる秋の日には、紅く染まる山々を眺めながら、感慨深く、物思いにふけてみたくありませんね。

先月の初旬、金木犀のほころぶ頃に、母方の祖母と、一の俣温泉に出掛けました。ふじ周南の皆様からも、『一の俣のお湯は良いよ。』と勧められていましたが、とろみのある透明なお湯は抜群に体が温まりました。一泊いたしましたが、86歳の祖母は、宿に着いてすぐと、寝る前と朝食前にと、三度もお湯につかり、噂に勝る名湯を心から喜んでいました。『次は、二泊したい。』と望む祖母に、『頑張って働くから、待っていてよ。』と、言葉を残して別れ、まだまだ元気でいてよと、祈ります。祖母は、今は、宇部市に住んでいて、週に一度は、デイサービスセンターに通っています。膝が悪く、長く歩くと痛むように、杖を必要としています。私の頑固さは、この祖母譲りかもしれない。

毎朝、万葉の森を歩いていきます。週に三度か四度はいま会うご夫婦がいらっしやいます。私は、小高い坂を登ったポシジョンから広がる街の風景や、鳥の鳴き声、日々変わって行く木々を楽しみにして歩いていくのですが、こちらのご夫婦も、空や景色に視線を移しながら、散歩を楽しんでいらっしやるかのようです。再々出会う度に、『おはようございます。』の挨拶のあとに、もう一言、言葉を交わすようになります。名前も存じませんが、歩く目的が似ているので、親近感が湧いてきて、今日も会えるかなあ。と、楽しみに思っています。

木々の中を通り抜けていると、自然の息吹をいただいているように、呼吸がゆっくりにとなり、体にも心にも、良い作用が与えられるようです。来年も、再来年も、この万葉の森が、人々から愛され続けられて、いる事を心から望んでいます。

来年の森で、早咲きの桜を見上げるその時に、どんな感情を伴っているのでしょうか。今回をもちまして、このコラムを終える事となりました。ふわり日記のご愛読をありがとうございました。